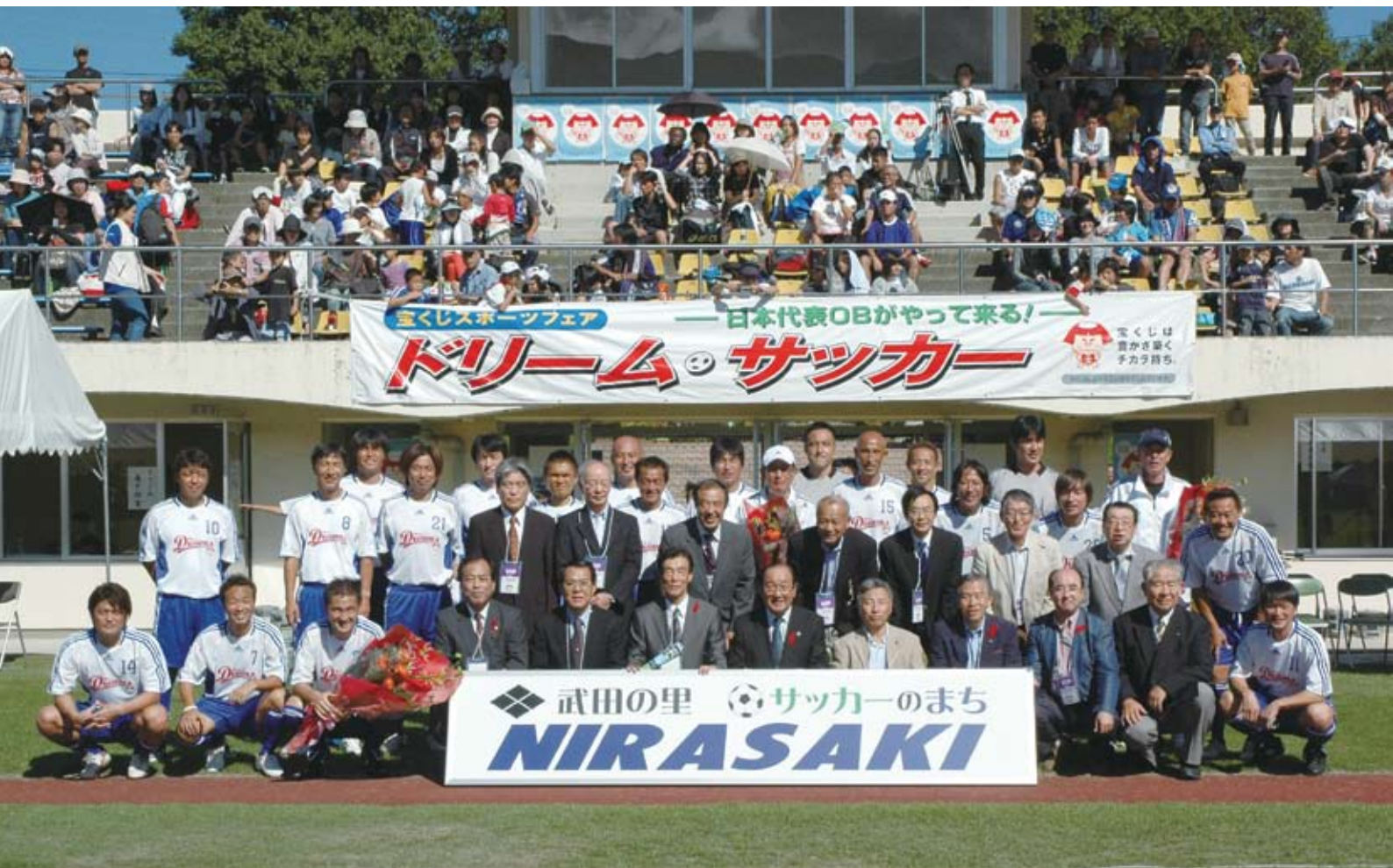


# にらさき

21年度決算を認定……………	P2
決算審査の状況……………	P4
臨時会……………	P5
ここが聞きたい(一般質問) ……	P6



## サッカーフェスティバル

H22.10.11 (葦崎中央公園)

### 就任あいさつ



議長  
嶋津 鈴子 議員



副議長  
横森 宏尹 議員

このたび、平成22年第1回臨時会におきまして、議員各位のご推挙により栄誉ある葦崎市議会第60代議長及び第59代副議長の要職に就くことになりましたことは、まことに身に余る光栄であり衷心より感謝申し上げますとともに、この重責を痛感いたしての次第であります。

自治体運営におきましては、かつてない厳しい状況下にあります。

更なる効率化と市民福祉の向上を求め、諸課題の解決に努力し、諸情勢を見極めるなかで使命をはたしていく考えであります。

議会運営にあたりましては、市民の付託に応えられる議員一同であり、ともに一層研鑽に励むことをお誓いいたします。

市民の皆様におかれましては、これまでも増してご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 9月定例会は、

2日から24日までの23日間の会期で開催し、条例の改正、補正予算、平成21年度決算認定など32議案を審議し、すべて可決しました。  
一般質問は、9議員が登壇し市政について市長の考えをただしました。

# 総額234億7千5百万円 21年度決算を認定

【一般会計133億1百万円、特別会計（14会計）64億2千5百万円、  
企業会計（2会計）41億0千万円】 『詳細は4・5頁』

## 〔21年度決算に伴う〕

### 財政指標の報告

平成19年度決算から、財政指数を議会に報告し、公表しなければならぬこととされています。

※（ ）内は財政健全化計画を策定しなければならぬ基準。

#### 《財政判断比率》

・実質赤字比率 黒字のため数値なし

(13・70%)

・連結実質赤字比率 黒字のため数値なし

(18・70%)

・実質公債費比率 14・30%

(25・00%)

・将来負担比率 96・40%

(350・00%)

↓ 実質公債費比率、将来負担比率とも、前年度より改善されました。

#### 《資金不足比率》

△簡易水道・下水道事業特別会計、

病院・水道事業会計▽

・資金不足を生じていないため数値なし

(200・00%)

★いずれの比率も基準を下回っており、健全な財政運営がなされています。

## 〔条例改正〕

### ◆住民基本台帳カードの利用に関する条例

住民基本台帳カードの利用を通じて市民サービスの向上を図るため、住民基本台帳法の規定に基づき、住民カードの利用目的、利用手続等に関する事項をさだめた。

### ◆蕪崎市定住促進住宅条例 (旧雇用促進住宅)

市内への定住化を促進し、地域の活性化を図るために設置する定住促進住宅に関し、必要な入居事項をさだめた。  
・入居者の資格  
・企業等に就職し現に住宅を必要とする者等の資格を有する者。  
・市税等を滞納していない者であること等。

### ◆蕪崎市職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例

市職員の育児休業制度を拡充するため、所要の改正を行う必要事項をさだめた。

## 【用語の定義】

### 実質赤字比率

一般会計等を対象とした実質赤字の財政標準規模に対する比率

### 連結実質赤字比率

地方公共団体の全会計を対象とした実質赤字（資金不足）の標準財政規模に対する比率

### 実質公債費比率

実質的な公債費（地方債の元利償還金）が財政に及ぼす負担を表す指標。

### 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。



## 【補正予算】

財務常任委員会で審査された後、本会議で可決

(国保特別会計は、本会議で審議、可決)

### ●一般会計補正予算(第2号)

《補正予算額》 17億7千5百65万1千円の増額

〈主な内容〉

財政調整基金積立金

(H21年度繰越金の1/2を積立)

6千8百24万1千円

葦崎交流センター整備事業

6億7百71万9千円

穂坂自然公園整備事業

2千6百24万7千円

上ノ山・穂坂地区農工団地アクセス道路整備事業

7千万円

定住促進住宅管理事業

2億2千6百17万円

ドリームサッカー開催事業

91万7千円

### ●老人保険特別会計補正予算(第1号)

《補正予算額》 9万1千円の増額

### ●病院事業会計補正予算(第1号)

《補正予算額》 1千8百8万1千円の増額

(資本的支出)

## 請願

### 採択

☆「30人学級」の実現のため国への意見書提出を求める請願

(提出者)

進歩と革新をめざす

葦崎の会代表世話人

渡辺吉基さん

子供たち一人ひとりに目を行き届かせ、質の高い教育を行なうためには「30人学級」が必要である。山梨県は、小学校1・2年生については「30人学級」が、中学1年生については「35人学級」が実施されている。

地方で「少人数学級」を実施しているところでは、上乘せ教員の人件費は、各自治体の負担となっている。

国が「30人学級」の実現をされるよう国への意見書の提出を求める。

## 議員定数

### (議員定数20人⇒18人に決定)「法定数26人」

9月の定例会で、葦崎市議会議員定数調査特別委員会最終報告が委員長矢崎六彦議員から報告されました。

内容につきましては、昨年11月30日に設置した委員会は、議員定数について協議をし、全8回の委員会を重ねた結果、委員のなかには、定数の削減をせず現状どおりの議員で資質の向上を図るべきだ、また財政的には、期末手当の削減を図れば減らす必要はないのではないか等の反対意見がありました。さきに開催された議会報告でも、本市議会の議員定数に対する市民の声も重要視しなければなりません。他市の状況も定数削減に向けて取り組んでいるのが現状であり、慎重に審議を重ねた結果、議員定数削減数を2人と決定しました。

また、最終日には、議員の定数を定める条例の一部を改正する条例が議員提案として提出され、提出者望月正澄議員から提案理由の説明があり、反対討論(小林恵理子議員)・賛成討論(矢崎六彦議員)の後、採決を行ない起立多数により原案のとおり可決されました。

この条例は、施行日以後始めて行われる一般選挙から適用する。

# 決算認定

財務常任委員会に付託された平成21年度決算（17案件）及び平成21年度補正予算（4案件）について、慎重に審査を行いました。

決算認定の採決では「一般会計歳入歳出決算」「国民健康保険特別会計決算」「後期高齢者医療特別会計決算」「介護保険特別会計決算」の4案件について、異議ありの声がありましたが、起立採決の結果認定すべきものと決しました。また、その他の案件についても認定すべきものと決しました。

補正予算の採決の結果は、全て可決すべきものと決しました。

## 一般会計予算

〔質疑の内容（抜粋）〕

### 歳入

〔問〕 不能欠損額の内、固定資産に因るものが多いが、その内容については。

〔答〕 昨年度より3千7百万円が増えています。その大きな要因については、固定資産税の大口が4件あります。会社倒産による裁判所の破産終

息宣言に基づき法人の解散により、収納不能による即時消滅分であります。

### 総務費

〔問〕 賦課徴収事業費7億9千8百万円の内訳の説明について。

〔答〕 償還金利子及び取引料でございます。

今回の法人市民税の還付金は、本税7億2千8百万円で加算金2千2百万円の合計7億5千万円が主なるものです。

〔問〕 法人税の納付金額の多い額を償還したと言ったことか。

〔答〕 そのとおりです。

〔問〕 職員の定数と削減計画に照らし合わせて21年度の削減人数は何人ですか。

〔答〕 平成17年で426名この5年間で385名で41人の削減です。

〔問〕 職員研修の成果の検収は。

〔答〕 質の高い市民サービスの高品質を身につける。

### 民生費

〔問〕 タクシー助成券サード・ビス事業の対象者は。

〔答〕 75歳以上の在宅高

齢者が対象で302人です。

〔問〕 子どもすこやかに産み育てる環境づくり事業について、21年度実績180人であるが、近年の状況は。

〔答〕 年々減少傾向にあります。

### 商工費

〔問〕 甘利山のグリーンロッジのリニューアルに対して利用客の推移は。

〔答〕 平成21年の8月末実績で347名でした。今年の8月末で567名で増加しております。

〔問〕 観光パンフレット・ムーブの掲載内容に落ちがあるが、見直しはしているのか。

〔答〕 修正は行なっております。今後とも情報をいただきたいと思いますが、予算・スペースの問題もありませんので掲載を検

討いたします。

### 土木費

〔問〕 木造住宅の耐震化基準について伺います。

〔答〕 木造住宅耐震改築により強度0・7未満の住宅を1から1・5以上の耐震改修をした場合には、震度につきましては6強以下で安全と考

〔問〕 耐震改修の助成金については。

〔答〕 耐震改修をした中で総合評点が0・7未満の住宅を1以上に改修した場合に工事費の1/2を補助します。（但し60万円を限度）

### 消防費

〔問〕 消防の部員数の見直しまた、検討は。

〔答〕 部員の削減につきましては、消防団と

も協議を進めております。背景を見ますと地域性もありますので、今後も協議また、検討してまいります。

## 教育費

**問** 小・中学校の不登校児童生徒の推移は

**答** 全体的には、減っております。

**問** 学校給食費の滞納者の状況はどうか。

**答** 昨年度には、若干名おりましたが昨年度末には入金されておりました。

## 水道事業会計

**問** ダム水の供給単価の値下げについては

**答** ダム水の供給単価の値下げについては、企業団の経営が厳しい状況でありますので、今後の状況を検討しながらお願いしてまいります。

### 【平成21年度決算額】

会計名	平成21年度決算額 (支出済額)	対前年度		
		増減額	増減率	
一般	133億123万3千円	2億3,181万4千円	101.8%	
国民健康保険	30億632万2千円	△ 2,610万5千円	99.1%	
後期高齢者医療	2億3,987万6千円	2,083万3千円	109.5%	
老人保健	367万0千円	△ 2億4,281万6千円	1.5%	
簡易水道	1,196万6千円	265万円	128.4%	
下水道事業	14億7,594万4千円	△ 1億4,737万0千円	90.9%	
介護保険	16億6,995万0千円	4,288万3千円	102.6%	
介護サービス事業	1,052万1千円	△ 265万4千円	79.9%	
財産区	739万6千円	631万3千円	682.9%	
小計	197億2,687万9千円	1億1,445万3千円	99.4%	
水道事業	収益的	8億3,433万9千円	△ 716万1千円	99.1%
	資本的	7億9,911万2千円	△ 1億9,925万6千円	133.2%
市立病院	収益的	22億322万0千円	4,392万7千円	102.0%
	資本的	2億6,709万2千円	△ 7,871万6千円	77.2%
合計	238億3,064万1千円	4,285万3千円	100.1%	

## 平成22年 第1回 臨時会

11月26日(金)～11月30日(火) 会期5日間

### 提出案件

- 議案第75号 蕪崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例。(可決)
- 議案第76号 蕪崎市長等給与及び旅費条例及び蕪崎市教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例。(可決)
- 議案第77号 蕪崎市職員給与条例の一部を改正する条例。起立採決(可決)
- 議案第78号 蕪崎市監査員の選就任について。(同意)  
(議会選出監査委員 一木長博議員)
- 議 第 5号 蕪崎市議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。(可決)  
(市議会議員の期末手当 0.15ヶ月減額)(条例 可決)
- 選挙 第1号 山梨県後期高齢者医療広域連合議員の補欠選挙について。  
(指名推薦 藤嶋 英毅議員当選)

### 議長選挙

嶋津 鈴子議員(当選)

### 副議長選挙

横森 宏尹議員(当選)

などがおこなわれた。

# 一般質問

## にらさきの まちづくり ここが聞きたい

### 9人の議員が市政を問う

一般質問の内容は、項目は抜粋、質問と答弁は要約したものです。  
詳細な内容は、[葦崎市ホームページ⇒議会⇒会議録](#)で見ることができます。



野口 紘明 議員  
[葦政クラブ]

#### その他質問

- ◆市長の政治姿勢について
- ◆自給率向上事業と米のモデル事業について
- ◆御勅使川に架かる堀切橋の架け替えについて
- ◆大災害を招く斜面の「深層崩壊」について

#### 少子化対策（医療費無料化拡大）について

**問議員** 子ども医療費を保障することは、子供の育成を助長すると同時に少子化対策や若い夫婦が定住する条件に大きく結びつくものと考えます。中学生は、身体も心も大きく成長する時期で保護者にとっては、経済的な負担も大きいため、中学3年生までの医療費無料化の拡大を望んでいるがいかがか。

**答市長** 医療費無料化の拡大につきましては、少子化対策等の観点から、また、多くの議員や市民からの強い要望に応えるべく、明年度からの実施に向け、進めています。

#### サッカーのまちづくり（人工芝設置）について

**問議員** 本市には、人工芝グラウンドの建設計画があったようですが、今は、どうなっているのか。

**答教育委員長** 人工芝は、芝の管理のための利用制限がなくなるため、通年に渡っての利用が可能になり、多数の方々に利用していただける等のメリットがあります。現在先進地の情報を収集し、準備をしています。

**問議員** サッカーの町葦崎の再構築には、ハード面の充実整備も必要と考える。葦崎にも人工芝グラウンドを設置し葦崎高校サッカー部の強化を図ってはどうか。

**答教育長** 今後において設置出来るように考えていくが経費等も研究をしております。

**問議員** 人工芝一面の設置費用はどのくらいか。耐用年数は、

**答教育課長** 金額につきましては、一億五千万円位。耐用年数は十年位です。

#### 高齢社会に伴うオンデマンド交通システムの導入について

**問議員** 市内の公共交通機関に多額の経費が支出されているが、利用する市民は不満であります。本市におきましても、急速な高齢化社会に向け公共交通機関について早急に検討すべきと考えるが。

**答市長** オンデマンド交通システムにつきましては、低コストで使い勝手の良い最新のシステムが開発されていると聞き及んでおりますので、今後先進自治体の実証運行状況の調査・研究を行ってまいります。なお、市民バスにつきましては、高齢者の利便性が図られますよう改善してまいります。





岩下 良一 議員  
[共伸クラブ]

### 老朽化建築物の把握・管理について

**議員** 昭和四十年以前に建築され耐震改修されていない建築物は、中規模の地震で倒壊する恐れが想定されます。市内において昭和四十年以前に建築された建築物を把握しているか。また、特定行政庁とは具体的に何をさしますか。

**市長** 市内において昭和四十年以前に建築された老朽化した建築物は、個人住宅を含め約百棟あります。特定行政庁とは、建築主事を置く市町村において、当該市長をいいては、都道府県知事をいいます。本市は、山梨県知事となります。

**議員** 老朽化した建築物は、住む人が危険であるだけでなく、倒壊による火災の発生また道路閉塞など避難活動の妨げになるなど市民の安心・安全を確保する責務について

### その他質問

- ◆観光行政について
- ◆心の健康教育について

### この考えはいかがか。

**建設課長** 市といたしまして、保安上の危険な建築物につきましては、所有者に対し、建築物の維持・管理並びに安全策について指導いたします。

### 市道整備について

**議員** 市管理の主要幹線また、改修要望ほどの位あるか。市管理の主要幹線の改修に活用する交付金及び認定要件の定めとは。

**市長** 市が管理する一級市道が30路線・二級市道が20路線であります。要望が出されている路線数は27路線です。また、この事業を受けるには、社会資本総合整備計画を国土交通大臣に提出しなければならぬとしてい

### (再質問)

**議員** 岩下地区の市道、葦崎六号線については、幅員が狭隘で、車のすれ

違いが困難との地元意見があります。当該路線を改修していく考えはいかがか。

**建設課長** 拡幅工事につきましては、地区の総意また地権者の協力が必要となりますので地区の調整を願います。

### 腎疾患患者に対する医療体制の充実について

**議員** 市内の人工透析患者数及び何処の施設で治療を受けているか伺います。

**市長** 市内の人工透析患者数は、本年8月末で64人です。治療病院については、葦崎相互病院・山梨県立中央病院他12病院であります。

### (再質問)

**議員** 患者本人また家族の負担を軽減するには、市立病院において受け入れるべきであると思うが

**病院事務局長** 受け入れにつきましては、次のような問題があります。透析治療の場所・透析治療機器・治療に当たるスタッフ体制・透析治療回数・災害時の水また電力の確保等の設備が必要となり現状では困難であります。



矢崎 六彦 議員  
[市清クラブ]

### 市長選出馬に当たっての決意について

**議員** 市長選出馬に当たって「夢と感動のテーマシティ葦崎」をスローガンに、市政のための行政執行をなさっての自身の評価は、また、2期目の出馬に当たってのビジョンと決意についていかがか。

**市長** 第6次長期総合計画が目指す将来都市像「夢と感動のテーマシティにらさき」に基づき本市を彩る様々な資源と地域の絆をもとに、市民との協働によるまちづくりがスピーディーかつ効果的・効率的に推進できたものと考えております。決意につきましては市長2期目に向けた市政に対する政策提言の検討を進めております。

### その他質問

- ◆円高・株安をうけ景気は下がり傾向にあるがわが市独自の緊急経済対策について
- ◆我が市の一人暮らし高齢者の現況とサポート施策について
- ◆コンビニエンスストアでの住民票・印鑑証明書交付について
- ◆その他

### 徳島堰土地改良区への助成制度創設について

**議員** この堰の維持管理については、徳島堰土地改良区であります。この堰に流入している水路は数多くあります。これらの水路から流入する土砂やゴミ類は多量であります。限られた年間予算の中から、土砂・ゴミ処理の予算を計上し、管理運営しています。徳島堰土地改良区への土砂処理費用の一部を助成すべきと考えますがいかがか。

す。また、大量に土砂などが流入する箇所につきましては、改善策を検討してまいりますので、現時点で助成制度創設につきましては、考えておりません。

**議員** 土砂上げに要している金額は、平成21年度は350万円・平成22年度428万円の費用を支出し、ゴミの処理については、年間65万円から70万円かかっている。ゴミについては市民のモラルの問題等もあるが土砂については、水路から自然に流入しているものであるので助成をお願いしたい。

**農林課長** 堰組合の現地確認をおこないまして、必要度の高い箇所につきましては、改善策を検討してまいります。



**小林恵理子** 議員  
[日本共産党葦崎市議団]

## て 学校施設や公民館の暑さ対策について

**国議員** 異常な猛暑が9月まで続いた。葦崎東中学校ではやまなみ祭の際、体育館に簡易的な冷房器具を設置して、冷気を送り込む対策がとられた。この設置費用を生徒の家庭割で負担しているが生徒の教育・健康管理上必要な措置であれば、当然市が負担すべき。また、すべての学校の普通教室や公民館へのエアコン設置も段階的に進めていく必要があると考えますが市の見解は。

**答教育委員** やまなみ祭では、劇等の演出による効果的に暗幕を閉じる必要があるため冷房が必要であったとしておりませんが今後、家庭に負担をかけないよう開催時期や開催方法を検討します。また、普通教室へ

## その他質問

- ◆選挙結果からみる消費税増税問題について
- ◆「深層崩壊」について
- ◆雇用促進住宅の購入と管理・運営について
- ◆市営墓地の増設について

のエアコンの設置につきましては、市内の校舎の改築も続き早急な対応は難しいが今後生徒の健康、学習の効率化等を考慮し、財源の確保を前提に検討いたします。また、地区公民館へのエアコン設置につきましては、高齢者の利用も多いことから、設置につき検討しなければなりません。財政上の問題もありますので当面は、事業の開催また、開催時間を工夫する中で運用を願います。

## ブドウのべト病被害について

**国議員** 春先の長雨、天候不順によるブドウのべト病が国中地域全般にわたって発生しました。葦崎市の被害状況は。

**答市長** 市内の被害については、醸造用の甲州種・ベリーAに被害が多く、収穫量については、例年

に比べ2割の減収の見込みです。被害対策につきましては、今後の推移を見守る中で支援策を検討してまいります。

## 年少扶養控除廃止の影響について

**国議員** 子ども手当の財源のため、一五歳以下の子どもを対象とする年少扶養控除等が廃止された。保育料は、所得税額で決められ、増税で区分が上れば保育料の負担が増える。保育料の引き上げにならないよう、基準の所得額を見直すべきとおもいますが。

**答市長** 年少扶養控除廃止の保育料への影響については、ほとんどの世帯で1階層上に移行すると見込まれます。今後、全国市長会等を通じて国に早期の対策を示すよう働きかけていきたいと考えます。

## 国保税引下げについて

**国議員** 危機的状況にある国保を再生するためには、保険税を引下げるべきで、基金の取り崩し、あるいは一般会計からの繰り入れる対策を、また、県の国保における役割の後退も重大な問題であり、市国保の危機打開には県の財政支出を要求すべき、また、高額療養費の負担限度額の引下げ及び国が進めている国保の広域化には反対すべきと思うがいかがか。

**答市長** 基金につきましては、国保税の引き下げに充てるものでなく、引き上げを極力回避する財源であり、一般会計からの繰り入れにつきましては、給付と負担の原則を基本に、繰り入れをしておりまして、国保税の引き下げのための一般会計からの繰入金金は、考え



**神田 明弘** 議員  
[日本共産党葦崎市議団]

## その他質問

- ◆雇用、中小業、地域再生について
- ◆市道拡幅無償提供問題について
- ◆差押さえ問題について
- ◆葦崎市地域水道ビジョンについて

ておりません。また、現状の厳しい財政下にあつて、今後も増大が予測され引き下げについては、厳しいと考えます。県独自の補助金及び高額医療費の負担限度額の引き下げまた、国が進めている国保の広域化につきましては、多くの課題が山積しており、今後、県・国の動向を注視し、市の負担増とならない制度を要望してまいります。

## 子ども医療費無料化中学3年までの拡大について

**国議員** 所信表明では、前向きに検討すると述べていますが、実施期日はいつからなのか。また、県の対応が極めて遅く、制度の改善をもとめて、市の負担軽減に取り組みべきであり、県に要求すべきだと考えますが。

**答市長** 県の制度の改善

らの強い要望にこたえるべく、明年度からの実施に向け、前向きにすすめてまいります。

## 住宅リフォーム緊急支援について

**国議員** 持ち家の増改築に対する自治体の補助制度で地元中小零細の建設業者の仕事をつくり、市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るために実施すべきと考えますが。

**答市長** 住宅リフォーム助成制度についてですが、一部の地域経済の活性化には寄与できると考えますが、昨年、商工会と実施しました「プレミアムふれ愛商品券」などの活用により民々による一定の需要の掘り起こしは出来ていると考えます。今後も、地域経済活性化のため、研究いたします。





森本由美子 議員  
[公明党]

### 介護施設の拡充について

**問議員** 本市の第4期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービスの基盤整備を進める中で、365日24時間体制でさまざまな介護を提供する「小規模多機能型居宅介護施設」整備に対する公募の状況はいかがか。

**答市長** 平成21年7月と平成22年3月に公募を行なったところ、問い合わせや相談などはありましたが、応募にはいたっていません。引き続き公募していきます。

**問議員** 平成23年度には、29人以下の特別養護老人ホームの整備も計画していますが、今後基盤整備を進めていく上での課題はいかがか。

**答市長** 整備を行う事業所にあつては、施設の併

### その他質問

- ◆高齢者の地域での見守りについて
- ◆住宅用火災警報器設置の推進について
- ◆子どもの虐待防止対策について
- ◆選挙投票について

設、共用を可能とすることや他の補助制度の情報提供など、事業所の健全な運営につながる配慮も課題である。

### 市民の生命を守るがん対策について

**問議員** 昨年度の各種がん検診の受診率は。

**答市長** 胃がん7・7%、大腸がん17・0%、肺がん14・7%。子宮がん15・3%、乳がん15・6%、肝がん12・6%であります。

**問議員** 受診率50%の目標を達成するためには。

**答市長** 総合健診の実施日を平日から休日に切り替え、普及啓発している。

**問議員** 前立線がん検診の受診率と、受診率を上げるための認識はいかがか。

**答保健課長** 前立線がん13・6%です。簡単な血液検査で高い精度で早期発見ができます。75歳以上は、無料となっております。早期治療で完全に治るため、市民に受診勧奨を積極的に行ないます。

### 高齢者の地域での見守りについて

**問議員** 高齢者の実態はいかがか。

**答市長** 住民登録されている100歳以上の高齢者は、8名おります。また、一人暮らしの高齢者は561人が登録され、年々増加傾向にあります。

**問議員** 地域での見守りについてはいかがか。

**答市長** 近隣住民の日頃からの声かけや民生委員による毎月の定期訪問調理が困難な高齢者に1食200円の昼食を配達する際の安否確認を実施しています。また、消防署との緊急体制の保持にも努めています。



小林 伸吉 議員  
[公明党]

### 農家の戸別所得補償について

**問議員** 政府が農業政策の柱に据えてきた「戸別所得補償」が本格的に2011年から実施されます。この制度は米農家の大半に交付金を直接支払う制度であり、国の予算は、1兆円規模といわれております。業務は、山梨県水田協議会から本市では、JA梨北と韮崎水田協議会が行なうとされておりますが、市のかかわりと制度に対する見解はいかがか。

**答市長** 来年度より、本格導入される当該制度は、農業経営の安定化がはかられ、担い手の育成、農地の保全など、多岐にわたる農業振興が期待されます。業務については、韮崎地域水田協議会より市が受託し推進しております。

### その他質問

- ◆地デジ対応について

**問議員** 本市のような耕作面積の少ない農家においては、米農業においても採算が取れないため米以外の果樹や野菜栽培農家についても、補償を望む声に対しての市の考えはいかがか。

**答農林課長** 本市では、米以外の農作物、野菜等の価格の補償を含め、この8月市長会を通じ国に要望したところであります。

### 耕作放棄地の対応について

**問議員** 本市の農家は、狭い耕作地を有効に活用し作物の生産を行なっております。しかし、このような狭い耕作地が放棄地になった場合、流動化面積の減少を懸念します。本市の平成22年の全農地と耕作放棄地の面積はいかがか。

**答市長** 本市の農地面積は、2,222ヘクタールであり、このうち耕作放棄地の面積は、461ヘクタールあります。

**問議員** 耕作放棄地及び遊休農地の解消に向け、参入農家の採算を得るには、農地の集約が必要と考えます。市の考えはいかがか。

**答農林課長** 県・企業の事業を取り入れる等の中で、耕作放棄地を解消し、集約的な農業に努めて参ります。

### コンビニ納付について

**問議員** コンビニ納付につきましては、他市6市で実施済と聞いております。本市においては、4月より住民票等コンビニ交付が可能になり、電算機システム更新時期に合わせ市税等のコンビニ納付の導入が必要と考えます。市の見解はいかがか。

**答市長** 多様化する生活スタイルに対応した納付方法の充実、市民の利便性を高めます。早期実施を目指し、導入を検討してまいります。



清水 正雄 議員  
[市民クラブ]

## 市民交流センターの発注工事について

**副議員** 市民交流センターの建設工事につきましては、建築工事、電気設備工事、機械設備工事の3本に分離発注された。そこで、3工事それぞれの入札参加者数と市内、市外の内訳また、予定価格に対して落札率はいかがか。

**市長** 建築工事については、入札参加者数5共同企業体であり代表構成員の所在地は市内1社・市外4社で、そのうち構成員は市内5社です。落札率は、98・4%でありました。機械設備工事は、入札参加者数は3共同企業体であり、代表構成員の所在地は市内2社・市外1社で、その内構成員は市内3社であり、落札率98・8%であります。電気設備工事につきましては、

### その他質問

- ◆公共工事の入札及物品購入の契約について
- ◆葦崎市民交流センターの整備及び運営について
- ◆雇用促進住宅の宿舍購入について

では、入札参加者数は市内2社で落札率は97・4%でありました。

## 市民交流センターの整備について

**副議員** 市民交流センター整備については、先日最終と思われる計画が市民に示された。その後「葦崎地区公民館事務室が狭い」「音楽室とスタジオは1階に配置する必要がなく、3階に移した方が安心して活動ができる」など整備計画の一部見直しについての意見を頂いたが、市の考えを伺いたい。

**市長** 葦崎地区公民館事務室については、関係者と協議を重ねた結果、他の地区公民館と同様なスペースを確保しており、事務業務の関係者のご理解を頂いている。また、音楽室とスタジオの3階への移転については、生

## 東京エレクトロンの移設による本市経済の影響について

**副議員** 東京エレクトロンのAT社の宮城工場への移転に伴い、下請け工場においても大方移転すると聞いております。本市への経済や財政への影響について、どう把握しておりますか。

**市長** 法人市民税の減収予測を始めとする本市への影響が大きな痛手になることは、私も十分認識しております。先日、地方交付税収入とのバランスを考慮した、今後の財政運営をシミュレーションするなど財政計画の見直しを行なったところですが、工場移転は、避けられないものと考えておりますが、新たなプラス要因として「上ノ山・穂坂地区農工団地」への優良企業の誘致を期待するものであります。

涯学習機能の集約化を図るため、1階の現在の場所に設けたものであります。



秋山 泉 議員  
[共伸クラブ]

## 南アルプス世界遺産登録について

**副議員** 世界遺産登録の経緯また、対応に当たったの組織、現状、状況、可能な目標。さらに一つ前段階として、エコパーク並びにジオパーク登録のメリット、またデメリットについて。

**市長** 山梨・長野・静岡の3県にまたがる南アルプスは、貴重な高山植物の宝庫であるとともに、将来にわたって人類共有の財産であり、世界自然遺産登録の要件を十分満たしている素晴らしい山であります。その登録を目指すのは、平成19年、本市を含む3県10市町村により、南アルプス世界自然遺産登録推進協議会が各県ごとに設置され自然保護に対する国への要望等の学術的知見の集積に取り組んでおりますが登録目標年度の明確化は、現状では難しい。当市と

### その他質問

- ◆市民交流センター・図書館について
- ◆人権教育について
- ◆公衆トイレ（山岳トイレ含む）について

いたしましても、構成市の役割を果たしてまいります。なお、エコパーク及びジオパークにつきましては、自然保護と地質遺産の利用を同時に推進する地域として指定されるもので自然遺産登録に向けたステップとして位置づけております。

## 健康診断について

**副議員** 市の現行の受診率が低い数字の原因と解決策についていかがか。

**市長** 受診意識の希薄や、自己判断の根強さ、仕事や育児に忙しいなどが受診しない主な原因となっております。このため、総合健診の実施日を平日から休日に取り替えるなど受診環境の見直しや、未受診者に文章・電話による受診勧奨対策を推進しております。

**副議員** 医療の予防に国が重点を置く傾向の中、

特定健診の健診項目が3割ぐらい減っている。予防を中心にした今の医療は医療費の削減を大前提とした国の施策である。これをどう考えますか。

**副保健課長** 特定健診については、4月より健診項目を限定され20年については、ルールどおりに実施したが、当市では今年度より欠落した項目を追加し健診を実施している。

## 旭町通り線、電線地中化工事について

**副議員** 駅前通り旭町の電線の地中化工事の工期と商店街への配慮は如何か。

**市長** 旭町通り線駅前通り電線地中化工事期間は、本年度から3カ年計画で進めます。地元商店街への配慮につきましては、工事期間を極力短縮するよう努力し、店舗への入り口表示を行い、常時店舗への出入りができるようにするとともに、歩行者道路の確保を考慮していることとあります。

# 委 員 会 活 動 報 告

## 総務教育常任委員会

【9月定例会会期中の委員会】

(傍聴者5名)

### 《請願審査》

・ 請願第22・6号「30人学級」の実現のため国への意見書提出を求める請願

### ↓ 採決

### 《その他審査内容》

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

- ・ 人事管理について
- ・ 入札制度について
- ・ 公金の管理、運用について
- ・ 総合防災対策の調査、研究について
- ・ 情報公開および個人情報保護制度について
- ・ 男女共同参画社会づくりについて
- ・ 公共交通網について
- ・ 工事中の安全管理について
- ・ 学校教育について
- ・ 生涯学習・スポーツについて

## 市民生活常任委員会

【9月定例会会期中の委員会】

(傍聴者3名)

### 《その他審査内容》

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

- ・ 生活環境について
- ・ 健康保健事業推進について
- ・ 新型インフルエンザ対策について
- ・ 高齢者保健福祉事業並びに介護保険事業推進について
- ・ 少子化子育て支援について
- ・ 市税について
- ・ 病院の運営について
- ・ 静心寮の運営について

## 産業建設常任委員会

【9月定例会会期中の委員会】

### 《審査内容》

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

- ・ 農業の振興について
- ・ 農業用道路、水路の整備について
- ・ 鳥獣害防止対策について
- ・ 観光事業の推進について
- ・ 産業の振興と雇用の促進について
- ・ 中心市街地の活性化促進について
- ・ 企業誘致の状況について
- ・ 市内道路網の整備促進について
- ・ 建設工事の促進について
- ・ 都市計画について
- ・ 上下水道事業の促進について

◎各常任委員会の開催日は、今年度から2日間に分けて行いますので、重複しないように配慮しております。

すべての委員会での傍聴が可能となりました。



## 韮崎市民交流センター 安全祈願祭 (H22.10.18)



- 1F**
- 現在の市民会館機能を移転  
(中央公民館機能・各種会議室・音楽室等)
  - ふるさと偉人資料館
  - 地域情報発信センター
  - 総合受付事務室

- 2F**
- 市立図書館

- 3F**
- 多目的ホール
  - プレイスペース
  - テナントスペース

- 屋上**
- 太陽光発電パネル 30kw
  - 駐車場

- B1**
- 防災備蓄倉庫

## 編集後記

寒さもひとしお厳しくなつてまいりました。平成22年第1回臨時会において、委員の改選により今月号から私たちが7名の委員が、議会だよりの編集を担当することになりました。

年末を控え、寒さが厳しさを増していますが、市民の皆様におかれましては、健康に十分ご留意され、新年をお迎えください。

市議会議長	嶋津 鈴子
副委員長	横森 宏尹
委員	秋山 泉
委員	藤嶋 英毅
委員	森本由美子
委員	望月 正澄
委員	石井 錦一

### ●市議会定例会を傍聴してみませんか。

定例会はどなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

### 虚礼廃止について

公職選挙法の禁止事項である「年末年始の虚礼廃止」を改めて議員一同申し合わせました。市民の皆様のご理解をお願い申し上げます。